

上田市男女共同参画推進事業者表彰の事例等の情報発信事業【上田市】

地域の実情と課題

H27年度実施の上田市市民意識調査で「女性もずっと仕事を持ち続ける方が良い」という回答が半数を超える一方、女性が働き続けるためには「育児・介護休業が取りやすい環境整備」が必要とする回答が多く、「ワーク・ライフ・バランス」という用語の認知度については、42%が知らないと回答している。

これらのことから、育児休業の取得向上や仕事と家庭生活の両立のための環境整備等を促進する必要がある。

事業の特徴

- これまでの上田市男女共同参画推進事業者表彰の受賞者のうち、事例集に適した企業の取組を長野大学の学生が取材して事例集を作成する。
- 長野県連合婦人会が提唱し、長野県等が呼びかけを行っている「イクボス・温かボス宣言」の取組を広く情報発信する。

事業の効果

- 上田市男女共同参画推進事業者の取組事例及びイクボス・温かボス宣言の取組を多くの事業者や住民に知ってもらうことにより、地域全体における女性活躍の気運が醸成することが期待される。
- 上田市男女共同参画推進事業者表彰の企業数等を拡大（各年度2企業以上）することが期待される。

目的・目標

- 平成16年度から実施している「上田市男女共同参画推進事業者表彰」の受賞者の取組事例及び、「イクボス・温かボス宣言」の取組を広く情報発信する。
- 多くの事業者や住民に企業の取組等を知っていただくことにより、上田市男女共同参画推進事業者表彰の企業数等を拡大（各年度2企業以上）し、地域全体における女性活躍の気運の醸成を図る。

連携団体

公立大学法人長野大学と連携してパンフレットを作成し、上田商工会議所、市内男女共同参画団体・女性団体、定住自立圏（上田市・東御市・青木村・長和町・坂城町・立科町・嬬恋村）の自治体庁内関係課（商工課、雇用促進室、子育て育ち支援課）等を通じて情報発信をする。

今後の課題

地域において女性活躍が推進されるよう、チラシやパンフレットだけでなく、広報・インターネットなども活用しながら効果的に啓発し、女性活躍の機運を高めていくことが課題である。

